

1 身近な地域の調査 地理2

P.7

[図表のワーク]

- ①町役場 ②警察署 ③針葉樹林 ④谷 ⑤10 ⑥50 ⑦田 ⑧寺院 ⑨国道 ⑩駅 ⑪市役所 ⑫北 ⑬老人ホーム
⑭建物 ⑮古い(昔の)

P.8

[確認問題]

- ① (1) 地形図 (2) 国土地理院 (3) 縮尺 (4) 250 (5) 500 (6) 4 (7) 分母 (8) 南西
(9) 水準点 (10) 等高線 (11) 10 (12) 50 (13) 20 (14) 100 (15) ゆるやか (16) 谷 (17) 尾根
(18) || (19) √ (20) ○ (21) □ (22) △ (23) 文 (24) ⊕ (25) ⊗ (26) ∨
② (1) 調査テーマ (2) ① 野外調査(フィールドワーク) ② 文献調査

P.9

[練習問題]

- 1 (1) X - 2万5千 Y - 5万 Z - 1750 (2) I (3) A - 工場 B - 小・中学校 C - 病院
D - 図書館 E - 老人ホーム F - 消防署 (4) 南東 (5) イ
- (解説) (1) Y 同じ範囲を半分の大きさで表しているということは、縮尺が半分であることを示している。Z cmからmへの換算をまちがえないようにする(100で割る)。
(3) Aは発電所・変電所の△, Bは高等学校の⊗とまちがえないようとする。
(5) 「15.2」と書いた水準点(□)が見られる。標高は水準点や三角点、等高線に書かれた数字を読み取る。

P.10

[Key プラス]

- 1 (1) 北西 (2) 2500 (3) 20万分の1 (4) ウ, オ
- (解説) (2) 縮尺は5万分の1なので、 $5(\text{cm}) \times 50000 = 250000(\text{cm})$ 。単位を直すと2500mとなる。
(3) 地図の左右・上下の長さがそれぞれ4分の1になっていることから、5万分の1を4分の1にすると、下の地図の縮尺が求められる。
(4) アは○, イは△や□, エは△などの地図記号がある地域で調査ができる。
- 2 (1) ウ (2) 2 (3) 南西 (4) ウ, オ
- (解説) (1) 建物の密集地は■や■で表す。
(2) 縮尺は5万分の1なので、 $4(\text{cm}) \times 50000 = 200000(\text{cm})$ 。単位を直すと2kmとなる。
(3) 交番は×で、④から見て左下にある。地図の上が北を示すので、左下は南西にあたる。
(4) ウ 近くの三角点の「59.5」に注目する。オ 県庁の近くに針葉樹林の地図記号が見られる。

P.11

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) イ (2) ① 茶 (3) 果樹 (4) 等高線 (3) ア (4) キ
- (解説) (1) 等高線が山頂からふもとへ張り出しているウは尾根を示している。
(2) ①・② 茶畠(茶園)と果樹園(果樹園)の地図記号が共通して見られる。③・④ 新しい地形図に見られる高等学校(高)の周辺は等高線の本数が減っていることから、山腹をけずりとて平らにしたことがわかる。
(4) 「静岡大学」の手前に太い道路が通っていることから、大学の西側からスケッチしたことがわかる。
- 2 (1) A - エ B - イ (2) A (3) C - 北西 D - 南西 (4) ウ (5) 0.25
- (解説) (1) アは△, ウは⊗, オは□で表す。
(2) Aの近くには「47.8」, Bの近くには「24」の標高が見られる。
(4) アは△, イは□, エは△で表す。
(5) 1辺の長さは $2(\text{cm}) \times 25000 = 50000(\text{cm}) = 0.5(\text{km})$ 。面積は $0.5(\text{km}) \times 0.5(\text{km}) = 0.25(\text{km}^2)$

2 地形の特色

P.13

〔図表のワーク〕

- ①環太平洋 ②75 ③飛騨 ④九州 ⑤日高 ⑥奥羽 ⑦フォッサマグナ ⑧石狩 ⑨三角州 ⑩扇状地 ⑪信濃
⑫関東 ⑬利根 ⑭リマン海流 ⑮対馬海流 ⑯親潮(千島海流) ⑰潮目(潮境) ⑱黒潮(日本海流)

P.14

〔確認問題〕

- ① (1) ① 山地 (2) 山脈 (3) プレート (4) マグマ (5) アルプス・ヒマラヤ (6) 環太平洋
(7) 75 (8) 日本アルプス (9) ① 南北 (10) 東西
② (1) ① 盆地 (2) 扇状地 (3) 三角州 (4) 砂浜海岸 (5) サンゴ礁 (6) 干拓 (7) 埋め立て (8) 人工海岸 (9) 大陸棚 (11) 暖流 (12) 寒流 (13) 潮目(潮境)

P.15

〔練習問題〕

- 1 (1) A・B - アルプス・ヒマラヤ造山帯 C・D - 環太平洋造山帯 (2) 山地 (3) 山脈
〔解説〕 (1) アルプス・ヒマラヤ造山帯はユーラシア大陸南部を東西に走る造山帯、環太平洋造山帯は太平洋を取りまく造山帯。
2 (1) 日本アルプス (2) B - 奥羽山脈 (3) C - 紀伊山地 (4) D - 信濃川 (5) E - 石狩平野 (6) F - リアス海岸
〔解説〕 (6) b は対馬海流、d は黒潮(日本海流)。北半球では、おおよそ南から北へ流れている海流が暖流である。

P.16

〔Key プラス〕

- 1 (1) ア, イ, エ (2) フォッサマグナ (3) 飛騨山脈, 木曽山脈, 赤石山脈 (4) 砂浜海岸
(5) (例) 暖流と寒流がぶつかる所だから。 (6) 利根川 (7) ① イ ② ウ ③ ア
(8) (例) 海岸からゆるやかに傾斜しながら浅い海底が続いている。 (9) 太平洋側 (10) イ
〔解説〕 (1) ア・イは環太平洋造山帯に、エはアルプス・ヒマラヤ造山帯にそれぞれ含まれる。

P.17

〔ここで得点アップ!〕

- 1 (1) A - ア, ウ B - イ, オ (2) (例) 日本は、環太平洋造山帯に含まれるから。
(3) 72.8 (4) (例) 山地・山脈は、東側ではほぼ南北方向、西側ではほぼ東西方向に並んでいる。
〔解説〕 (1) オーストラリア大陸は地震や火山活動が少ない、安定した大陸である。
(3) $27.5(\text{km}^2) \div 37.8(\text{km}^2) \times 100 = 72.751\cdots$ と計算する。
2 (1) (例) 天然の港として利用される。 (例) 養殖がさかんに行われる。
(2) A - 親潮(千島海流) B - リマン海流 C - 対馬海流 D - 黒潮(日本海流)
(3) ① (例) 川が山間部から平地に出た所に、土砂がたまってできる。
② (例) 川の河口部に、土砂がたまってできる。 (4) 盆地
〔解説〕 (1) また、リアス海岸は景色が良く、観光資源にもなっている。
(3) 扇状地は川が山から平地に出た所、三角州は川の河口にできる。
(4) 日本では松本盆地、山形盆地、甲府盆地など、多くの盆地がある。

3 気候と自然災害

P.19

[図表のワーク]

- ① 日本海側 ② 季節風 ③ 瀬戸内 ④ 南西諸島 ⑤ 温 ⑥ 北海道 ⑦ 太平洋側 ⑧ 内陸 ⑨ 夏 ⑩ 台風 ⑪ 地震 ⑫ 熊本
⑬ 雲仙 ⑭ フィリピン海 ⑮ 太平洋 ⑯ 東北地方太平洋沖 ⑰ 南海トラフ

P.20

[確認問題]

- ① (1) 温帯 (2) 亜寒帯(冷帯) (3) 季節風(モンスーン) (4) 梅雨 (5) 台風 (6) 北海道の気候
(7) 日本海側の気候 (8) 太平洋側の気候 (9) 内陸の気候 (10) 瀬戸内の気候 (11) 南西諸島の気候
② (1) 液状化 (2) 津波 (3) 火碎流 (4) 高潮 (5) 洪水 (6) 土石流 (7) 冷害
③ (1) ① 防災 (2) 減災 (2) 南海トラフ (3) ① 公助 (2) 自助 (3) 共助 (4) ハザードマップ

P.21

[練習問題]

- 1 (1) 温帯 (2) 梅雨 (3) 台風 (4) 風-季節風(モンスーン) 季節-夏
(5) ① A-ア B-エ ② A-南西諸島の気候 B-内陸の気候

(解説) (5) Aは冬でも温暖で、一年中雨が多い気候。Bは降水量が少なく、夏と冬の気温差が大きい気候。

- 2 (1) 冷害 (2) 地震 (3) ア, ウ, エ (4) 防災

(解説) (1) 東北地方の太平洋側では、冷たい北東風(やませ)の影響で冷害に見まわれることがある。

P.22

[Key プラス]

- 1 (1) イ, オ (2) A-ウ B-カ C-オ D-エ E-ア F-イ (3) A
(4) (例) 北西の季節風が日本海をわたるときに水分を含み、山地にぶつかって雪を降らせるから。
(5) 6月-ウ 9月-ア (6) 液状化 (7) ア (8) 公助
(解説) (4) 季節風は、海上で湿った空気となり、冬には日本海側に雪を降らせ、夏には太平洋側に雨を降らせる。

P.23

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) ① 雨温図-C 気候帯-亜寒帯(冷帯) ② 雨温図-B 理由-(例)温暖で降水量が少ないから。
(3) (例) 沿岸を、暖流の黒潮(日本海流)が流れているから。 (2) 夏-ウ 冬-ア (3) A

(解説) Aは上越(高田), Bは岡山, Cは千歳, Dは名古屋, Eは那覇, Fは松本の雨温図である

- (1) ① 日本はおもに温帯であるが、北海道は亜寒帯(冷帯)である。
(3) 冬の季節風の影響で、日本海側は雪が多くなる。

- 2 (1) a (2) ① 減災 ② 防災 ③ 防災 (3) 自助-(例)自分自身や家族を守ること。

公助-(例)国や都道府県などが救助や支援などを行うこと。 共助-(例)住民どうしが協力して助け合うこと。

- (4) イ

(解説) (2) 防災は災害による被害を事前に防ぐ取り組み、減災は被害をできるだけ少なくする取り組みをいう。

- (4) 南海トラフは、フィリピン海プレートとユーラシアプレートがぶつかり合うプレートの境界上に位置する。

4 人口、資源・エネルギー

P.29

[図表のワーク]

- ①富士山 ②つりがね ③つば ④札幌 ⑤仙台 ⑥東京 ⑦横浜 ⑧名古屋 ⑨大阪 ⑩福岡 ⑪広島 ⑫神戸
⑬火力 ⑭原子力 ⑮再生可能 ⑯ドイツ ⑰フランス ⑱ブラジル

P.30

[確認問題]

- ① (1) 三大都市圏 (2) 過密 (3) ニュータウン (4) 過疎 (5) 合計特殊出生率
(6) ① 年少 ② 生産年齢 ③ 老年 ④ 少子高齢 ⑤ 富士山 ⑥ つば
② (1) 鉱産資源 (2) 西アジア (3) オーストラリア (4) 水力発電 (5) 火力発電 (6) 原子力発電
(7) 地球温暖化 (8) 再生可能エネルギー (9) バイオ燃料 (10) 省エネルギー (11) リサイクル
(12) レアメタル (13) 持続可能な社会

P.31

[練習問題]

- 1 (1) ① P - 年少 Q - 生産年齢 (2) 少子化 (3) ウ (4) 減少
(2) ① 名古屋 (2) 47.6 (3) 過密

(解説) (1) ② 結婚年齢が高くなっていることや、子育てと仕事の両立が難しいことなども、少子化の原因とされる。
(2) ②・③ 全国の面積の約18分の1に、全人口の約半分が集中している。

- 2 (1) A - オーストラリア B - サウジアラビア (2) ① オ (2) ウ (3) エ (3) 再生可能エネルギー
(4) バイオ燃料 (5) レアメタル

(解説) (2) 日本は火力発電、フランスは原子力発電、ブラジルは水力発電の割合がそれぞれ高い。
(4) バイオ燃料の生産は、ブラジルやアメリカ合衆国などでさかんに行われている。

P.32

[Key プラス]

- 1 (1) A (2) (例) 年少人口の割合が減り、老人人口の割合が増えた。 (3) ① 高齢 (2) 少子 (4) ア
(5) (例) 人口が流出し、地域社会の維持が困難になる状態。 (6) ① イ (2) ア (7) ア、ウ
(8) X - イ Y - ウ

(解説) (1) 一般に発展途上国の人口ピラミッドは、多産多死の富士山型になる。ヨーロッパの先進国などに多く見られるのは、つりがね型である。
(5) 過疎地域では、バスなどの交通機関の廃止や病院の閉鎖などがおこり、さらに過疎化が進んでしまう。

P.33

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) ① ア (2) 記号 - B 型 - つりがね (2) ① 山口県、島根県、高知県、徳島県、秋田県、山形県
(2) (例) 大都市には、大学や企業が多いから。

(解説) (1) ① イはエチオピア、ウは中国、エはインドである。
(2) ヨーロッパの先進国であるフランスはつりがね型。Aは富士山型、Cはつば型である。

- 2 (1) (例) 不要になった携帯電話やパソコンなどからレアメタルなどを取り出し、資源のリサイクルを行っている。

(2) 火力発電 (3) イ

(4) (例) 2011年におきた福島第一原子力発電所の事故をきっかけに、原子力発電の利用が見直されたから。

(解説) (1) 携帯電話やパソコンなどの電子機器には再利用可能な資源が含まれており、人口が集中する都市に多く存在することから「都市鉱山」とよばれている。

(2) 火力発電は電力需要の多い工業地帯や大都市に近い所に分布している。

5 産業の特色

P.35

[図表のワーク]

- ①畜産 ②促成 ③りんご ④近郊 ⑤もも ⑥瀬戸内 ⑦北九州 ⑧北関東 ⑨太平洋ベルト ⑩京浜 ⑪中京
⑫北関東 ⑬阪神 ⑭京浜 ⑮中京 ⑯化学 ⑰繊維 ⑱重化学

P.36

[確認問題]

- ① (1) 北陸地方 (2) 近郊農業 (3) 促成栽培 (4) かんきつ類 (5) 畜産 (6) 低い (7) 4
(8) 遠洋漁業 (9) 養殖業
- ② (1) 軽工業 (2) 重化学工業 (3) 先端技術産業(ハイテク産業) (4) 中京工業地帯 (5) 太平洋ベルト
(6) 輸送機械工業 (7) 加工貿易 (8) 貿易摩擦 (9) 産業の空洞化
- ③ (1) 1 (2) 2 (3) 商業 (4) 情報通信技術(ICT) (5) 電子商取引

P.37

[練習問題]

- 1 (1) イ (2) 近郊農業 (3) 促成栽培 (4) 抑制栽培 (5) 栽培漁業

(解説) (4) 花の栽培では、電灯を照らして日照時間を延ばすことで成長を抑える方法も利用されている。

- 2 (1) 太平洋ベルト (2) A - 北陸工業地域 B - 瀬戸内工業地域 (3) C - 中京工業地帯 D - 京浜工業地帯
(4) ア (5) ① イ ② ウ ③ ア (6) 貿易摩擦 (7) ア, オ

(解説) (4) 愛知県豊田市を中心に、多くの自動車関連工場が立地している。

(7) 第3次産業は、人口が多く経済活動が活発な三大都市圏や、観光業がさかんな北海道、沖縄県などで割合が高くなる。

P.38

[Key プラス]

- 1 (1) ① ウ ② ア (2) ア (3) (例)国産材の価格より、輸入材の価格の方が安いから。
(4) ① (例)原料や燃料を輸入して工業製品を輸出する貿易。 ② 繊維・繊維製品 (5) イ (6) ア, イ, ウ
(7) ① ウ ② ア

(解説) (4) ① 近年は、アジア諸国からの工業製品の輸入が多くなっており、加工貿易の形はくずれている。

(6) 第3次産業の中でも、卸売業は小売業とともに商業に含まれる。

P.39

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) ① 中京工業地帯 - エ 瀬戸内工業地域 - ア
(2) (例)交通網の整備が進んだことや、多くの部品工場が地方に分散したこと。
(2) (例)貿易摩擦がおこった結果、日本企業は海外に進出し、現地で生産するようになったため。

(解説) (1) ② 日本の工業地帯(地域)は、臨海部から発達し、しだいに内陸部の高速道路沿いなどに拡大していった。

- 2 (1) イ (2) ア (3) ① 沖合漁業 ② (例)魚や貝をいけすなどで育てて増やす。
(4) (例)就業人口が減り、高齢者の割合が高くなっている。

(解説) (2) アの石油化学工業の原料は、海外から船で輸送される。このため、工場が臨海部に多く位置している。

(3) ① アは沖合漁業、イは遠洋漁業、ウは沿岸漁業、エは海面養殖業があてはまる。

(2) 人工ふ化させた魚や貝をある程度の大きさまで育てて、海や川に放流する栽培漁業と区別しよう。

6 日本の交通網・通信網、地域区分

P.41

〔図表のワーク〕

- ①上越 ②北陸 ③九州 ④山陽 ⑤関西 ⑥東海道 ⑦東京 ⑧成田 ⑨東北 ⑩新千歳 ⑪西日本 ⑫中国・四国
⑬九州 ⑭近畿 ⑮中部 ⑯関東 ⑰東北 ⑱北海道

P.42

〔確認問題〕

- ① (1) 国境 (2) 船 (3) 重く (4) 軽く (5) 航空機 (6) 増えて (7) 高速交通網 (8) 自動車
(9) 鉄道 (10) 情報通信 (11) インターネット (12) 情報格差
② (1) 近畿地方 (2) 九州地方 (3) 中部地方 (4) 中国・四国地方 (5) 東北地方 (6) 関東地方
(7) 山陰 (8) 山陽 (9) 西日本 (10) 主題図

P.43

〔練習問題〕

- 1 (1) ① 電子部品, 生花, 野菜 ② 自動車, 原油, 鉄鉱石 (2) 6 (3) 高速道路
(4) ① 1925 ② 1964 (5) ① 通信衛星網 ② スマートフォン

〔解説〕 (1) 航空輸送はおもに軽いものや高価なもの、海上輸送はおもに重くかさばるものを使っている。

(5) ① ロケットで打ち上げられた通信衛星が、地球のまわりを回っている。

(2) 現在は固定電話に加入せず、携帯電話やスマートフォンのみを保有する人も増えている。

- 2 (1) A 北海道 B 東北 C 関東 D 中部 E 近畿 F 中国・四国 G 九州
(2) ① D ② F ③ C ④ G

〔解説〕 (2) 愛知県は中部地方の南部、愛媛県は中国・四国地方のうち四国地方、神奈川県は関東地方の南部、佐賀県は九州地方の北西部に位置している。各地方の都道府県を、地図帳で確認しよう。

P.44

〔Key プラス〕

- 1 (1) A-ウ B-イ C-ア D-エ (2) (例)野菜や生花は、鮮度を保つ必要があるから。
(3) ① インターチェンジ ② 鉄道 (4) 外国人旅行者(外国人観光客) (5) イ
(6) ① 東北地方, 関東地方, 中部地方, 近畿地方 ② 関東地方 (7) ① 中部地方 ② 九州地方
〔解説〕 (1) 半導体などは航空輸送の輸出で多いが、輸入でも多い。原油は日本の主要な輸入品で、重いため船で輸入される。機械類は日本の主要な輸出品で、重いものが多いため船で輸出される。
(4) 特に言語面での整備が重要になっている。
(5) 第1次産業であれば東北地方や九州地方の県、第3次産業であれば東京都や沖縄県の割合が高い。

P.45

〔ここで得点アップ!〕

- 1 (1) イ (2) イ (3) (例)インターネットを利用できる人とできない人の間で情報格差が生まれている。

〔解説〕 (1) ウも海上輸送の特徴であるが、原油や天然ガスはコンテナではなく、専用の船で輸送される。

(3) 特に高齢者は、インターネットなどの情報通信機器を利用する人が少ない。

- 2 (1) ① 沿岸部 ② 太平洋側 (2) A-ウ B-イ (3) 主題図

(4) (例)人口の多い地域と、工業がさかんな地域は、ほとんど一致している。

〔解説〕 (2) Aは日本海側の新潟県・富山県・福井県・石川県に広がる工業地域、Bは大阪府・兵庫県に広がる工業地帯である。中京工業地帯は愛知県・三重県に広がる工業地帯、京葉工業地帯は千葉県にある工業地域。

(4) 主題図を基に地域を区分すると、似ている区分になることもある。

7 九州地方

P.53

[図表のワーク]

- | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|---------|------|------|-------------|--------|--------|------|-------|
| ① リアス | ② 雲仙岳 | ③ 有明 | ④ 九州 | ⑤ 桜島 | ⑥ 筑後 | ⑦ 阿蘇 | ⑧ 霧島 | ⑨ サンゴ礁 | ⑩ いちご | ⑪ 筑紫 | ⑫ 二毛作 |
| ⑬ 畜産 | ⑭ シラス | ⑮ 促成 | ⑯ 笠野原 | ⑰ さとうきび | ⑱ 鉄鋼 | ⑲ 福岡 | ⑳ I C(集積回路) | ㉑ 温泉 | ㉒ アメリカ | | |

P.54

[確認問題]

- | | | | | |
|-------------|-----------|-----------|-------------|--------------|
| ① (1) カルデラ | (2) リアス海岸 | (3) 南西 | (4) 対馬 | (5) 梅雨 |
| ② (1) 火山 | (2) 火碎流 | (3) 温泉 | (4) 地熱 | |
| ③ (1) シラス台地 | (2) 畜産 | (3) 筑紫平野 | (4) 二毛作 | (5) 促成栽培 |
| ④ (1) 福岡市 | (2) 石炭 | (3) 八幡製鉄所 | (4) 北九州工業地帯 | (5) IC(集積回路) |
| ⑤ (1) サンゴ | (2) 台風 | (3) 観光 | (4) 琉球 | (5) アメリカ |

P.55

[練習問題]

- 1 (1) a - リアス海岸 b - 九州 (2) c - 阿蘇山 d - 桜島 (3) Z (4) 海流名 - 黒潮(日本海流), 暖流
(5) 地熱発電所 (6) ① ウ ② ア

解説 (1) a 九州の北西部に広がる、小さな岬と湾が入り組んだ海岸地形。b 九州のほぼ中央部を北東から南西に連なる山地。最高峰は、祖母山(1756m)。

(2) c 南北24km、東西18kmの巨大なカルデラをもつ。d 鹿児島湾北部に位置する、大隅半島につながった火山島。

(3) 1年を通じて気温が高いことから那覇の雨温図であると判断する。

(5) 地下にたまたま高温の水蒸気でタービンを回して発電する。

- 2 (1) 博多湾 (2) 工業地帯 - 北九州 製鉄所 - 八幡製鉄所 (3) 筑豊 (4) ウ

- (5) ① イ, ウ ② 観光業 ③ 琉球王国

解説 (2) 八幡製鉄所は、日清戦争で得た賠償金の一部を使って建設され、1901年に操業を開始した。

(3) 福岡県北東部の直方市・飯塚市・田川市などに広がる炭田。エネルギー革命によりすべての炭鉱が閉山した。

(4) 熊本県水俣市を中心に、八代海沿岸で発生した。化学工場の廃水に含まれていた有機水銀が海に流れ込み、魚などを通して人体に入った。

(5) ② 観光業は、沖縄県の経済にとって重要な産業であるが、一方、観光開発により環境問題も生じている。

P.56

[Key プラス]

- 1 (1) a (2) (例) 桜島から出る火山灰が、風に乗って運ばれ、地上に降るから。 (3) 地熱 (4) エ (5) ア
(6) (例) Cの空港は、大陸や台湾に近いため、韓国や台湾、中国の人々がよく訪れている。 (7) 金属

- (8) 北九州エコタウン (9) 南西諸島 (10) ウ

解説 (4) プロイラーとは、鶏のひなを肥育して肉用にしたてたものである。

(7) 北九州工業地帯の工業の中心は、鉄鋼などの金属工業から、輸送用機械や電気機械などの機械工業へ移った。

P.57

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) ① 記号 - オ 都市名 - 那覇市 (2) ② 記号 - ア 都市名 - 福岡市 (2) ① シラス ② エ
(3) アジア州 (4) ① 宮崎平野 (2) (例) 高い冬に出荷できる。 (例) 暖房費を節約できる。
(5) ① (例) 台風の暴風から住居を守るため。 ② ア ③ アメリカ合衆国

解説 (1) ① 九州地方には、8つの県が位置している。このうち、県名と県庁所在地名が異なるのは、沖縄県のみである。

(2) シラス台地の土は、水分を保ちにくく、干ばつの被害を受けやすかった。笠野原などでは、農業用水やダムを整備することで、それまで栽培の中心だったさつまいもに加え、様々な農産物が栽培できるようになった。

(3) 韓国や中国からの観光客がたいへん多い。

(4) 促成栽培をさかんに行っている場所として、四国地方の高知平野もおさておこう。

(5) ① 沖縄は、台風の通過する数が多く、しばしば被害を受ける。

② 菊の開花時期を遅らせることで、他の地域の菊の出荷が少ないときに出荷できる。一般に、市場に入荷される菊の量が少ないと、高値で売ることができる。

8 中国・四国地方

P.59

[図表のワーク]

- ① 対馬海流 ② 中国 ③ 広島 ④ 濱戸内海 ⑤ 鳥取 ⑥ 讀岐 ⑦ 四国 ⑧ 黒潮(日本海流) ⑨ 山陰 ⑩ 濱戸内 ⑪ 南四国
⑫ 中国 ⑬ 濱戸大橋 ⑭ 広島 ⑮ 濱戸内 ⑯ 自動車 ⑰ 倉敷 ⑱ みかん ⑲ 高知 ⑳ 過疎化

P.60

[確認問題]

- ① (1) 山陰 (2) 濱戸内 (3) 南四国 (4) 四国山地 (5) ため池
② (1) 本州四国連絡橋 (2) 明石海峡大橋 (3) 濱戸大橋 (4) フェリー(船) (5) ストロー現象
(6) 広島市
③ (1) 濱戸内 (2) 埋め立て (3) 石油化学 (4) コンビナート (5) 自動車
④ (1) かんきつ (2) 促成 (3) (保冷) トラック (4) マスカット
⑤ (1) 山間部 (2) 高速道路 (3) 石見銀山 (4) 境港

P.61

[練習問題]

- 1 (1) ① 山陰 (2) 濱戸内 (3) 南四国 (2) Y (3) ① ウ ② ア ③ イ ② の橋 - 濱戸大橋
(4) フェリー(船) (5) 山陽自動車道 (6) 広島市

(解説) (2) 1年を通して降水量が少なく、比較的温暖な濱戸内の気候である。

(3) 1999年の西濱戸自動車道(濱戸内しまなみ海道)の全通により、計画した3ルートすべてが完成した。

(6) 広島市にある旧広島県産業奨励館。原子爆弾の爆風と熱線をあびて大破し全焼したが、爆風が上方からほぼ垂直に働いたため、建物の中心部は奇跡的に倒壊を免れた。

- 2 (1) ① 海上 (2) 塩田 (2) 濱戸内工業地域 (3) 石油化学コンビナート (4) みかん (5) 促成栽培
(6) ウ (7) 過疎

(解説) (1) (2) 塩田とは、天日を利用して海水を濃縮し、塩をつくるための設備のこと。濱戸内では、使われなくなつた塩田跡地が工業用地に転用された。

(4) Aは愛媛県。濱戸内海の島々の南向きの斜面では、みかんの段々畑が見られる。

(5) 普通より早い時期に収穫・出荷し、高い値段で売るための栽培方法。

(7) 過疎化とは逆に、人口が集中し過ぎていることを過密化という。

P.62

[Key プラス]

- 1 (1) ① 松江 (2) 徳島 (3) 松山 (2) A - 中国 B - 四国
(3) (例) 年降水量が少ないため、農業用水を確保する必要があるから。 (4) ① 香川、岡山 (2) 3
(5) ① イ ② ア (6) イ、エ、オ (7) ア、オ
(8) (例) 高速道路や橋が開通し、保冷トラックが普及したから。 (9) りんご (10) 地域おこし (11) 屋久島
(解説) (2) A 中国地方のやや北よりをほぼ東西に連なるなだらかな山地。最高峰は大山(1729m)。B 四国地方の中央部を東西につらなる険しい山地。
(7) 促成栽培でつくられたなすやピーマンは、保冷トラックで遠く関東地方などへ出荷される。
(10) 町おこし、村おこしともいう。
(11) 世界自然遺産に登録されている屋久島は、鹿児島県にある。

P.63

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) エ (2) ① 濱戸内しまなみ海道 (2) 変化 - (例) 通勤・通学者数が大幅に増加した。 理由 - (例) 濱戸大橋が完成し、岡山県と香川県間の移動時間が短縮されたため。 (3) ウ (3) 石見銀山
(4) ① ア (2) (例) 出荷の時期をずらして、価格の高い時期に出荷するため。
(解説) (1) 濱戸内の気候の特色を選べばよい。この地域は、四国山地と中国山地に季節風がさえぎられ、一年中降水量が少ない。アは南西諸島の気候、イは日本海側の気候、ウは北海道の気候の特色である。
(2) ③ ア 本州四国連絡橋がかかっていない島の中には、フェリーの減便などによって、生活が不便になってしまった所もある。イ フェリーは利用者が減少したことから、減便・廃止があいつぎ、船員の転職が問題になった。エ 鉄鋼業や石油化学工業の原料は、おもに船で輸送される。
(4) ① 全国的に高速道路網が整備されたことで、トラックによる輸送がさかんになった。トラックを使って、東京などの離れた市場にも、数日のうちに出荷できる。

9 近畿地方

P.65

[図表のワーク]

- ① 標準時子午線 ② 大阪 ③ 淀川 ④ 紀ノ川 ⑤ 琵琶湖 ⑥ 丹波 ⑦ 志摩 ⑧ 紀伊 ⑨ ニュータウン ⑩ 神戸 ⑪ 大阪 ⑫ 京都
⑬ 奈良 ⑭ 阪神 ⑮ 地盤沈下 ⑯ 蕃 ⑰ ズワイガニ ⑱ 中小企業 ⑲ 吉野

P.66

[確認問題]

- ① (1) 琵琶湖 (2) 紀伊 (3) リアス海岸 (4) 季節風 (5) ため池
② (1) 京阪神大都市圏 (2) ニュータウン (3) 神戸市 (4) 赤潮 (5) 大阪市
③ (1) 阪神 (2) 地盤沈下 (3) リサイクル (4) 中小企業
④ (1) 平安京 (2) 古都 (3) 伝統的工芸品 (4) 町家
⑤ (1) 吉野 (2) 地球温暖化 (3) 熊野古道 (4) ズワイガニ

P.67

[練習問題]

- 1 (1) A - 丹波 (2) B - 紀伊 (3) C - 淀川 (4) D - 淡路島 (5) Z
(5) ① 琵琶湖 ② りん

(解説) (1) A 京都府中部を中心に広がる高地。B 紀伊半島の大部分を占める山地。古くから林業がさかん。
(3) 夏に降水量が多い太平洋側の気候。紀伊半島は、日本で有数の多雨地域。

- 2 (1) 阪神工業地帯 (2) イ (3) イ, エ (4) ① エ ② ウ (5) ① 尾鷲ひのき ② 吉野すぎ
(6) 緑の雇用

(解説) (2) ア・エは北九州工業地帯、ウは瀬戸内工業地域のこと。
(4) ①は奈良市、②は京都市について述べている。
(6) 「緑の雇用」制度は、国や自治体が林業の知識や技能の習得を支援する制度。

P.68

[Key プラス]

- 1 (1) ① 神戸 (2) 大津 (3) 津 (4) リアス海岸 (5) (例) 水道水の多くを淀川や琵琶湖の水でまかなっているから。
(6) ウ (7) ① 尾鷲ひのき (8) イ (9) (例) とるカニの大きさ・量・時期を制限したから。

(解説) (4) かつて阪神工業地帯では、工業用の地下水のくみ上げすぎによる地盤沈下が深刻であった。そのため、現在では工業用水の多くをリサイクル水でまかなっている。
(6) イの奈良墨は奈良県の、エの萩焼は山口県の伝統的工芸品。

P.69

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) ① 北部 (2) 風-季節風 記号-エ (2) 阪神工業地帯 (3) ア (4) ウ
(5) (例) 安い外国材が流入し、木材の価格が低迷しているため。
(解説) (1) ① 冬に降水量が多いことに着目しよう。
(2) 季節風は、夏は南東から、冬は北西から吹く風である。
(3) 1位になるのがどこの地方かを考えてみよう。イは関東地方、ウは北海道地方、エは東北地方が1位である。
- 2 (1) 大津 (2) ア (3) 京阪神 (4) (例) 工業用水として、地下水をくみ上げすぎたため。
(解説) (1) 琵琶湖が位置するのは、滋賀県。
(3) 京阪神大都市圏は東京大都市圏に次いで人口が集中している。

10 中部地方

P.75

[図表のワーク]

- ①飛驒 ②木曽 ③濃尾 ④浜名 ⑤信濃 ⑥赤石 ⑦駿河 ⑧中京 ⑨豊田 ⑩名古屋 ⑪施設園芸 ⑫東海
⑬製紙・パルプ ⑭楽器 ⑮小千谷箱 ⑯単作 ⑰地場 ⑱精密機械 ⑲ぶどう

P.76

[確認問題]

- ① (1) 日本アルプス (2) 信濃川 (3) 東海 (4) 中央高地 (5) 北陸
② (1) 織維 (2) 自動車 (3) 中京工業地帯 (4) 名古屋
③ (1) 楽器 (2) 製紙・パルプ工業 (3) 東海工業地域 (4) 茶 (5) 園芸農業 (6) 菊
(7) 施設園芸農業
④ (1) 扇状地 (2) 養蚕 (3) レタス (4) ① 製糸業 ② 精密機械 ③ 電気機械
⑤ (1) 銘柄米 (2) 単作 (3) 地場産業 (4) 眼鏡枠(フレーム)

P.77

[練習問題]

- 1 (1) A - 飛驒 B - 富士山 C - 信濃 D - 甲府 E - 濃尾 (2) Y (3) 中京工業地帯
(4) P - 自動車 G - 豊田

〔解説〕 (2) 気温の年変化が大きい中央高地の雨温図であると判断する。

(4) Fが名古屋市であることから、Pは豊田市を中心に生産される自動車であることがわかる。

- 2 (1) 東海工業地域 (2) B - 浜松 C - 富士 (3) 菊 (4) 茶 (5) イ (6) 精密機械工業
(7) 地場産業 (8) F - ア G - エ H - ウ I - イ

〔解説〕 (1) Aの工業地域は、静岡県1県で成り立っていることが特徴である。

(2) B 楽器やオートバイから浜松市である。

C この都市は富士市で、豊富な水は富士山からの地下水である。

(3) 菊の電照栽培とは、夜に菊を電灯で照らしたり、光をさえぎる技術を組み合わせて、菊の開花を遅らせる栽培方法である。

(4) 明治初期以後、牧ノ原では台地が開墾され、茶の大栽培地となった。

(5) 高地の冷涼な気候を利用して栽培されるレタス・キャベツ・はくさいなどは、高原野菜とよばれる。

P.78

[Key プラス]

- 1 (1) 長良 (2) ① 名古屋 (3) 金沢 (4) 甲府 (5) 北陸 (6) イ (7) 四日市 (8) 豊川
(9) (例)冬でも温暖なため、温室の暖房費が少なくてすむから。 (10) (例)冬は雪が多く、裏作ができないため、米の占める割合が高い。 (11) 伝統

〔解説〕 (5) 第二次世界大戦後、四日市市は、日本有数の石油化学コンビナートを形成し、中京工業地帯の中心都市の1つに発展した。その一方で、大気汚染による四日市ぜんそくなどの公害が大きな社会問題となった。

(6) 愛知県には、明治・愛知・豊川の3つの用水がある。地図帳で位置を確認しておこう。

(7) Dの甲府盆地の扇状地では、ぶどうやももの栽培がさかんである。

(9) Eの新潟県を含む北陸は、水田単作地帯となっている。

P.79

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) A - 北陸 (2) 中央高地 (3) 東海 (4) (例)雪が多く積もるため、冬の間は農業ができないから。
(5) ① 諏訪盆地 (6) 桑 (7) ウ (8) ① 施設園芸農業 (9) (例)豊田市周辺はかつて織維工業がさかんで、織物機械をつくる技術をもとに自動車生産がさかんになった。 (10) 関連工場 (11) 中京工業地帯

〔解説〕 (2) 表中のAが北陸であることから、雪との関係を考える。

(3) (2) Xはかいこの飼料となる桑である。

(3) 野辺山原は、夏でも涼しいため、夏にレタスの生産量が多くなる。

11 関東地方

P.81

[図表のワーク]

- ①関東 ②多摩 ③東京 ④霞ヶ浦 ⑤利根 ⑥関東 ⑦大島 ⑧都庁 ⑨国會議事堂 ⑩美術 ⑪日本銀行
⑫東京証券 ⑬再開発 ⑭京浜 ⑮北関東 ⑯近郊 ⑰房総

P.82

[確認問題]

- ① (1) 関東平野 (2) 関東ローム (3) 利根川 (4) ヒートアイランド現象
② (1) 特別区 (2) 多 (3) 都心 (4) 副都心
③ (1) 東京大都市圏 (2) 過密 (3) 再開発 (4) ニュータウン (5) 政令指定都市
④ (1) 情報通信技術(I C T) (2) サービス業 (3) 商業
⑤ (1) 京浜 (2) 京葉 (3) 北関東
⑥ (1) 近郊農業 (2) 過疎 (3) Uターン (4) Iターン

P.83

[練習問題]

- 1 (1) A - 多摩 B - 関東 C - 房総 D - 霞ヶ浦 (2) ヒートアイランド現象
(3) ① 神奈川 ② 夜間人口 ④ 横浜, 川崎, 千葉, 相模原 (5) ア

(解説) (1) A 東京都の西部から東部へ流れ、東京湾にそぞぐ川。

B 関東地方の西部にあり、中部地方との境となる山地。

C 房総半島は、気候が温暖で、酪農や野菜・花の栽培がさかんである。

D 霞ヶ浦は、琵琶湖に次いで2番目に面積が大きい湖である。

(5) イ・ウは過疎地域の問題点である。

- 2 (1) ア, ウ, エ (2) A - 京浜 B - 京葉 C - 北関東 (3) ア (4) 近郊農業 (5) イ (6) 過疎

(解説) (2) A 京浜工業地帯は、東京・川崎・横浜を中心に発達した。

B 京葉工業地域は、千葉県浦安市から富津市にかけての臨海地域を中心に広がっている。

C 北関東工業地域は、京浜工業地帯の中小工場などが移転したことなどもとになった。

(3) 京浜工業地帯は、日本の情報・文化の中心ということもあって、印刷業の生産額が非常に多い。

(5) 野菜の生長を遅らせることで、他地域と出荷時期をずらし、高値で売ることができる。

P.84

[Key プラス]

- 1 (1) ① 前橋 ② 宇都宮 ③ 水戸 (2) イ (3) ① ウ ② ア (4) (例) 昼間、近郊から都心へ通勤・通学してくる人が多いから。 (5) イ (6) みなとみらい21 (7) (例) 多くの人口をかかえる大消費地だから。
(8) A - ウ B - ア (9) ウ (10) Iターン

(解説) (2) 冬は乾燥した北西の季節風が吹く。

(5) 千葉県成田市にある成田国際空港は、日本最大の貿易額をほこる。

(10) 都市部以外の出身者が、都市部に移住し、出身地などに戻ることはUターンという。

P.85

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) 関東ローム (2) A - 関東山地 B - 越後山脈 C - 八溝山地 (3) 記号 - D 川 - 利根川
(4) 埼玉県、群馬県、栃木県

(解説) (3) Eは荒川、Fは多摩川である。

(4) 山梨県は関東地方ではなく中部地方なので、まちがえないようにしよう。

- 2 (1) A - イ B - ウ C - オ (2) (例) 短時間で新鮮なまま、安い輸送費で大消費地に農産物を出荷できる。

(3) (例) 東京の都心から離れた、高速道路に沿った所に多くある。

(解説) (2) 近郊農業とは、大消費地の周辺で大消費地向けに野菜などを生産する農業である。

(3) アウトレットモールや大型ショッピングセンターは広い用地を必要とするために郊外につくられ、これにともなって、自動車で買い物に来る人のために広い駐車場を建設している。

- 3 (1) 1 - 神奈川県 2 - 埼玉県 (2) 4 (3) (例) 地価が高いので、土地を有効に活用するため。

(解説) (1) 東京に隣接した人口の多い県である。

(3) 新宿区のような東京の中心部は、広さが限られており、地価がたいへん高いことから、有効に土地を利用する方法を考えられている。

12 東北地方

P.87

[図表のワーク]

- ①白神 ②秋田 ③最上 ④奥羽 ⑤リアス ⑥北上 ⑦仙台 ⑧津軽 ⑨庄内 ⑩山形 ⑪やませ ⑫潮目(潮境)
⑬養殖業 ⑭東北自動車道 ⑮漆器 ⑯盛岡 ⑰東北新幹線

P.88

[確認問題]

- ① (1) 奥羽山脈 (2) 北上川 (3) 最上川 (4) リアス海岸 (5) 日本海側
② (1) 竹燈まつり (2) ねぶた祭 (3) 東北 (4) 仙台
③ (1) ① やませ (2) 冷害 (3) 減反政策 (4) 銘柄米
④ (1) さくらんぼ (2) りんご (3) 潮目(潮境) (4) 養殖
⑤ (1) ① 出稼ぎ (2) 工業団地 (3) 津軽塗

P.89

[練習問題]

- 1 (1) A - 奥羽 (2) B - 最上 (3) C - 庄内 (4) D - 北上 (5) ア (6) ブ (7) ウ (8) 28.8

- 解説 (1) A 奥羽山脈は、東北地方の中央を背骨のように南北にはしる。
B 最上川は、吾妻山に源を発して山形盆地・新庄盆地を下り、河口部に庄内平野をつくる。
C 庄内平野は、最上川河口部に発達した平野で、日本を代表する稻作地帯。
D 北上盆地は、岩手県一関市付近から盛岡市付近までの北上川沿いに発達した盆地。
(4) 日本の海岸地形には、リアス海岸のほかに砂浜海岸などがある。
(7) やませが吹くと、稲の生育をさまたげる。

- 2 (1) エ (2) B - 東北新幹線 (3) ア

- 解説 (1) さくらんぼは、桜桃ともよばれる。山形県が全国の生産量の約4分の3を占めている。
(3) 漆器とは、漆をぬった器のこと。東北地方では、青森県の津軽塗、福島県の会津塗などが特に有名である。

P.90

[Key プラス]

- 1 (1) ア→ウ→イ (2) A - 親潮(千島海流) (3) B - 黒潮(日本海流) (4) ア
(5) D - ウ (6) (例)冷害に強い品種を栽培している。 (7) エ (8) イ, ウ (9) イ
(10) (例)工業出荷額が増えるにつれて、出稼ぎが減っている。

- 解説 (1) 東北地方には、奥羽山脈を中心とし、西に出羽山地、東に北上高地が連なっている。
(2) 北半球では、海流は、北から南へ流れるのが寒流、南から北へ流れるのが暖流である。日本列島に沿って太平洋を流れる寒流は親潮(千島海流)、暖流は黒潮(日本海流)である。
(7) 津軽平野は、日本一のりんごの生産地である。
(8) 山形県には山形新幹線、秋田県には秋田新幹線がそれぞれ通っている。
(9) 南部鉄器は、岩手県盛岡市を中心につくられている。

P.91

[ここで得点アップ!]

- 1 (1) 白神山地 (2) 奥羽山脈 (3) C - 庄内平野 (4) 都市 - 仙台市 (5) 平野 - 仙台平野
(6) ウ (7) やませ

- 解説 (5) 降水量が、冬は少なく、夏に多いことから太平洋側の都市である。
(6) やませは、冷たい北東風であるため、冷害の原因となる。

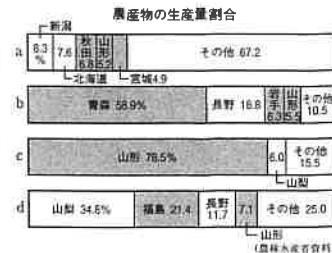
- 2 (1) a - エ b - ア c - キ d - イ (2) 右図

- 解説 (1) 1位の都道府県はどこか、また、その割合はどれくらいかに着目しよう。

- 3 (1) ① 津軽塗 ② 南部鉄器 ③ 宮城伝統こけし ④ 会津塗

- (2) (例)後継者が不足する

- 解説 (1) 津軽塗は青森県、南部鉄器は岩手県、大館曲げわっぱは秋田県、川連漆器は秋田県、宮城伝統こけしは宮城県、天童将棋駒は山形県、会津塗は福島県で生産されている。



13 北海道地方

P.93

〔図表のワーク〕

- ①石狩 ②石狩 ③日高 ④オホーツク ⑤知床 ⑥根釧 ⑦米 ⑧泥炭 ⑨十勝 ⑩北洋 ⑪酪農 ⑫札幌
⑬エコツーリズム ⑭北方領土 ⑮扼扼 ⑯国後

P.94

〔確認問題〕

- ① (1) 5 (2) 日高山脈 (3) 石狩平野 (4) 亜寒帯(冷帯) (5) 濃霧 (6) 流氷
② (1) 札幌
③ (1) 泥炭地 (2) 開拓使 (3) 屯田兵 (4) 転作
④ (1) 十勝平野 (2) 輪作 (3) 根釧台地 (4) 北洋漁業 (5) 栽培漁業
⑤ (1) エコツーリズム

P.95

〔練習問題〕

- 1 (1) A - 石狩 B - 日高 C - 知床 (2) オホーツク海 (3) 濃霧 (4) 札幌
(5) ① 石狩 ② ア ③ 屯田兵

〔解説〕 (1) A 石狩川は、北海道中央部を西へ流れ、日本海にそそぐ川。利根川に次いで流域面積が広い。
B 日高山脈は、北海道中央部の南半分を南北に連なる。
C 知床半島は、大部分が原生林におおわれ、貴重な生態系が見られる。2005年に世界自然遺産に登録された。

(2) オホーツク海は、カムチャツカ半島・千島列島・北海道・サハリン(樺太)に囲まれた海で、世界的な漁場。
(5) ① 石狩平野は、石狩川の中・下流に広がる平野で、北海道最大の平野(日本第2の平野)。

- 2 (1) ① 十勝 (2) イ (2) ① 根釧 (2) 酪農 (3) 北洋 (4) エコツーリズム

〔解説〕 (1) ① 十勝平野は、北海道南東部、十勝川の下流に広がる平野で、大部分が火山灰地である。
(2) ① 根釧台地は、夏に濃霧がよく発生し、気温があまり上がらないため、耕地には向かない。

P.96

〔Key プラス〕

- 1 (1) A - 有珠山 B - 十勝岳 (2) 札幌 - ウ 鉤路 - ア (3) アイヌの人々 (4) 開拓使
(5) (例) 国の減反政策によって転作が進んだから。 (6) X - ウ Y - イ (7) エ
(8) ① 冬 ② (例) 北海道の雪や寒さを味わうため。 (9) エ

〔解説〕 (2) ウは冬に降水量が多いことから、日本海側の札幌、アは夏でも気温があまり上がらないことから、太平洋側の鉤路と判断する。
(3) 北海道に古くから住んでいる少数民族で、「ユーカラ」などの固有の生活文化をもつ。
(8) スキーやスノーボードを楽しむため、ニセコ町や俱知安町などを訪れている。

P.97

〔ここで得点アップ!〕

- 1 (1) A - 石狩川 B - 十勝平野 C - 北見山地 D - 上川盆地 (2) ① 泥炭地 ② 稲作
(3) 梅雨 (4) ウ (5) 濃霧

〔解説〕 (2) 質の悪い土地を良質の土地と入れかえて土地改良をすることを客土という。
(3) 梅雨は、北海道以外の地域で見られる6~7月の長雨の時期のことである。
(5) 濃霧とやませは、冷害の原因となる。

- 2 (1) A - オ B - ア (2) (例) 寒さや乾燥に強いから。 (3) エ

〔解説〕 (1) A・Bは北海道の気候に適した作物であることから考える。
(2) 北海道で(1)の作物の生産がさかんなのは、涼しい気候に適応した作物だからである。